

平成27年度 町全体の目的・目標・取組結果一覧

項目	目的	具体的目標	H27年度取組結果	環境マネジメントプログラム			
				実施項目(手段)	日程	実行部門	
環境負荷項目	省資源省エネ	電気使用量を削減する	平成17年度比9%以上削減 (平成17年度使用量 1,760,822.0kWh)	平成27年度使用量 1,498,795kWh 平成17年度使用量 1,760,822kWh 目標値 1,602,348.02kWh 目標達成度106.5%(14.9%削減)	空調設備の使用管理を徹底する 会議室等の使用時、冷暖房の温度を適切に調整管理する 昼休みは本庁の窓口・共通部分以外の消灯を徹底する パソコン、コピー機等の事務機器の不使用时に電源をこまめに切る ノーマル電源を推進する(毎週水曜日) 省エネルギー対応機器への交換を促進する	6月～9月、12月～3月 6月～9月、12月～3月 通年 通年 通年	全部署 全部署 全部署 全部署 全部署
			省資源・省エネ、排ガス削減	公用自動車のガソリン使用量を削減する 公用自動車の軽油使用量を削減する 通勤時による排ガス(CO2)排出削減	平成17年度比9%増までに抑制 (平成17年度使用量 30,876.5ℓ)	平成27年度使用量 34,916.6ℓ 平成17年度使用量 30,876.5ℓ 目標値 33,655.385ℓ以下 目標達成度 96.3%(13.1%増加)	同一方向の相互利用 不要なアイドリング、空ぶかし、急加速、急発進をしない 急ブレーキをかけるような運転をしない
	平成17年度比24%以上削減 (平成17年度使用量 16,463.5ℓ)	平成27年度使用量 12,088.5ℓ 平成17年度使用量 16,463.5ℓ 目標値 12,512.26ℓ 目標達成度 103.4%(26.6%削減)			無駄な荷物を積まない 適切な点検整備を行う 法定速度内で経済速度(一般道路40～60km/h、高速道路80km/h)走行を心掛ける	通年 通年 通年	全部署 全部署 全部署
	CO2排出削減(努力目標)	通勤時及び各種会合・研修会時に公共交通機関及び乗り合わせ等を行った			通勤に自転車、乗合、公共交通機関を利用する	通年	全部署
	省資源省エネ	灯油の使用量を削減する A重油使用量を削減する LPガス使用量を削減する	平成17年度比24%以上削減 (平成17年度使用量 58,020.7ℓ)	平成27年度使用量 26,608.0ℓ 平成17年度使用量 58,020.7ℓ 目標値 44,095.2ℓ 目標達成度 139.7%(54.1%削減)	ストープ等の使用をできるだけ控える	12月～3月	全部署
			平成17年度比15%以上削減 (平成17年度使用量 51,126.0ℓ)	平成27年度使用量 6,000.0ℓ 平成17年度使用量 51,126.0ℓ 目標値 43,457.1ℓ 目標達成度 186.2%(88.3%削減)	手順書に基づくボイラー等の使用管理の徹底	6月～9月、12月～3月	中央公民館 船岡保育所
			平成17年度比11%以上削減 (平成17年度使用量 12,713.5㎡)	平成27年度使用量 3,612.5㎡ 平成17年度使用量 12,713.5㎡ 目標値 11,315.0㎡ 目標達成度 168.1%(71.6%削減)	給湯器、ガスコンロの使用管理を徹底する	通年	全部署
	省資源	水道使用量を削減する 紙使用量を削減する	可能な限り削減	平成27年度使用量 25,238.3㎡ 平成17年度使用量 44,027.0㎡ 平成26年度使用量 22,186.0㎡ 平成17年度比削減率 42.7%削減 平成26年度比削減率 13.7%増加	必要な量の使用を徹底し、節水を促進する トイレ用擬音装置の使用を徹底し、節水を促進する	通年 通年	全部署 全部署
			可能な限り削減	平成27年度使用量 1,851,677枚 平成17年度使用量 1,250,375枚 平成26年度使用量 2,526,484枚 平成17年度比削減率 48.1%増加 平成26年度比削減率 26.7%削減	両面コピーを徹底する 会議、配付資料の必要部数の最少化を推進する リサイクル封筒の使用を推進する 資料の個別所有を制限し、担当内での共有化を推進する ミスコピー等の裏面再利用、メモ用紙への再利用を促進する ファイルの再利用を推進する	通年 通年 通年 通年 通年	全部署 全部署 全部署 全部署 全部署
	可燃物の排出量削減	可燃物の排出量を抑制する	可能な限り削減	平成27年度排出量 41,578.3kg 平成17年度排出量 39,237.9kg 平成26年度排出量 84,115.8kg 平成17年度比削減率 6.0%増加 平成26年度比削減率 50.5%削減	廃棄物処理運用手順書に基づき、リサイクルを徹底し可燃物の排出量を削減する	通年	全部署
環境保全項目	グリーン購入の推進	グリーン購入の推進・普及を図る	指定物品については、原則グリーン購入を行う 町全体 99.1%	調達方針の定めにより推進を図る	通年	全部署	
	廃棄物の削減	資源ごみの分別を徹底し、リサイクルを推進する	廃棄物処理運用手順書に基づく取組の徹底や見直しを行い、さらに推進する	廃棄物処理運用手順書に基づく取組を行った ビン類、カン、プラスチック、ペットボトル、トレイ、ペットボトルキャップに分別して排出 古紙類、シュレッダー屑、段ボール等を分別して排出	通年 通年	全部署 全部署	
	公共事業の環境配慮	設計金額500万円以上の工事について手順書により環境配慮を行なう	公共工事環境配慮手順書に基づく取組の徹底や施工業者と連携を図り推進する	該当部署において公共工事環境配慮手順書に基づき取組を行った 環境に配慮した設計及び施工方法の確認 建設副産物、建設発生土及び建設廃棄物の取扱いの確認 その他環境に配慮した事項の確認	設計時 設計及び事業完了時 設計時	該当部署 該当部署 該当部署	
	イベント・行事等における環境配慮	町の行うイベント・行事等について環境配慮を行なう	イベント環境配慮手順書に基づき推進する	イベント環境配慮手順書に基づき、担当部署が主体となって取組を行った	環境負荷の少ない物品の使用、廃棄物の抑制、ごみの持ち帰り、分別徹底、リサイクル、マイクロ送迎や自転車、乗り合わせ、公共交通機関の利用促進	イベント・行事開催時	該当部署

平成27年度八頭町全体の目的・目標・取組結果一覧

項目	目的	具体的目標	H27年度取組結果	環境マネジメントプログラム		
				実施項目(手段)	実行部門	
環境保全項目	省エネ省資源	節電の推進	来庁者の暑さ対策等のため、各庁舎及び保健センターにウォーターサーバーを設置したウォームビズ及びクールビズ、節電について回覧やチラシを使って職員や町民へ啓発を行った年7回後方でマイバック持参の啓発記事を掲載	クールビズ・ウォームビズについて職員へ回覧周知を行い、冷暖房の使用について「節電対策」の取り組みを周知して実践を促す	総務課	
	環境情報の提供	環境保全情報の周知・啓発	年間12回	広報誌「やず」の紙面に環境情報を掲載する	企画課・地方創生室	
	省エネ省資源	家庭での地球温暖化防止 温室効果ガス排出削減	年間25件、補助金予算 4,500千円	補助金申請16件のうち、完了による清算払い実績 2,767,500円	国、県と連携を図り、太陽光発電システム設置に係る補助金制度の拡充に努める	企画課・地方創生室
	口座振替の推進	口座振替の推進		(税務課)毎月20日過ぎに2日間朝晩無線放送を実施。納付書発送時に口座振替納付のお願い文書を同封し推進 (八東住民課)申請用紙概ね140部を配布した (船岡住民課)推進件数58件	広報や防災無線、納付書発送時のミニチラシで推進する(特に転入者、高齢者)	税務課 船岡住民課・八東住民課
	電子申告の推進	電子申告の推進		各種会議等で広報し推進した	封筒や同封する文書に啓発の文言を載せて啓発を行う	税務課 船岡住民課・八東住民
	廃棄物の削減	廃棄物の削減		区長会で啓発を行い、広報に2回、分別収集や回収しない廃棄物についての記事を掲載した	区長会やホームページによる啓発を行ったり、問い合わせ等に適切なアドバイスを行う	福祉環境課
	廃棄物の削減	廃棄物の削減		広報10月号で記事を掲載し、設置への啓発を行った コンポスト設置3基	生ごみ処理機器等の購入費補助金を利用する	福祉環境課
	生ごみ分別回収促進	生ごみ分別回収促進	5集落/年 程度追加	2集落で生ごみ分別回収を開始	区長会で取組の推進を行う	福祉環境課 船岡住民課・八東住民
	古紙回収の実施	資源再利用の推進		年間回収実績 58,328kg	該当集落には古紙回収カレンダーを配布し、回収を啓発する	福祉環境課
	資源回収事業の推進	資源回収事業の推進	参加10団体/年	年間実施回数 39件(39団体) 年間補助金額 663,608円	資源回収等を行った団体に対し、補助金を出す	福祉環境課
	産業廃棄物処理困難廃棄物の回収	産業廃棄物処理困難廃棄物の回収	年1回	11月に実施 処理人数78人、処理量18m ³	適正に処理がされるよう回収を行う	福祉環境課
	ごみ不法投棄対策	ごみ不法投棄対策		4月より環境監視員2名により毎月3日監視を実施した 年間総回収量 197kg	環境パトロールを実施したり、防災無線や広報誌を活用し啓発する	福祉環境課
	イベント・行事等における環境配慮	町の行うイベント・行事等について環境配慮を行う		4/29ふなおか竹林まつり、5/3安徳の里姫路公園まつり、7/18ふるりの森イベント、7/26きらめき祭、10/18八頭町マルシェにおいて、準備段階で物品の再利用を図り、当日も廃棄物の分別を徹底した	各種イベント、祭りにおいて取り組む	産業観光課
	公園緑地緑化の推進	公園緑地緑化の推進		区長会において啓発を行い、緑の羽共同募金を実施した 年間募金総額 885,214円	緑化事業について区長会で事業説明をし集落や個人での植樹の推進を図る 緑の羽共同募金について区長会で協力依頼を行う	産業観光課
	森林整備の推進	森林整備の推進	森林の整備 年間 245ha 作業道 年間30,000m	年間 間伐110,45ha、作業道29,963m	国・県の補助制度を活用する	産業観光課
	竹チップ・パウダーの推進	竹チップ・パウダーの推進		年間合計 262.7m ³	竹林整備事業等への竹林間伐により発生する竹材の有効活用を図る 竹チップやパウダーの製造について広報紙やホームページに掲載し推進を図る	産業観光課
	鳥インフルエンザ対策	鳥インフルエンザ対策		該当事案なし	被害を最小限にとどめるよう努める	産業観光課
	口蹄疫対策	口蹄疫対策		該当事案なし	被害を最小限にとどめるよう努める	産業観光課
	コイヘルペス対策	コイヘルペス対策		該当事案なし	被害を最小限にとどめるよう努める	産業観光課
	農地の保全	農地の保全	年間解消面積 3ha	設定の更新については100%実施 一筆ごとに調査を行い、現在の耕作放棄地と過去のデータを突合し更新を行った 耕作放棄地年間解消面積 0.4ha	利用権設定の制度を広く周知し、農地が有効に活用されるよう推進する	農業委員会事務局
事業における環境配慮	公共事業の環境配慮		丹比縦貫線改良工事、石田橋修繕工事、東橋修繕工事において環境配慮を行った			

項目	目的	具体的目標	H27年度取組結果	環境マネジメントプログラム	
				実施項目(手段)	実行部門
環境保全活動	環境保全活動の推進	年1回	8/2に郡家・船岡・八東地域に分かれ一斉清掃を実施した		
事業における環境配慮	健診時の環境配慮		パソコン受付導入により業務が効率化した 受診人数に応じ胃がん検診車の台数を増やし待ち時間を解消した 空いている検診車への誘導を行い、待ち時間の解消につとめた 総合検診 30会場中30会場	業務を効率化し、待ち時間を短縮する	保健課
医療費の抑制	健診受診率の向上	年間受診率 胃がん健診45.0% 肺がん検診 49.0% 子宮がん検診 45.0% 乳がん検診 24.0% 大腸がん検診 49.0%	全対象者への受診票の配布及びパンフレット配布や健康づくり推進員の啓発活動を行った 胃がん 2,173/6,534人(33.3%) 肺がん 1,269/6,534人(29.3%) 子宮がん1,269/4,327人(29.3%) 乳がん 807/3,918人(20.6%) 大腸がん 3,031/6,534人(46.4%)	啓発ポスターやチラシを使って啓発したり、街頭キャンペーン等の活動を行う。また、各集落の健康づくり推進員に健診等の説明や啓発を行い、健診書類を配布する際の受診の推進を依頼する	保健課
環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発		検診案内の封筒を簡素化し一帯ごとの通知とした 料理講習で食材の廃棄を減らす取り組みを実施、複数回ある研修をまとめ無駄を排除した 研修会等で毎回使用する資料は回収し再利用した 健康づくり推進委員会、食生活推進協議会、各集落健康教室、健康相談会、転倒予防教室、家族介護教室での啓発活動を実施した 達成率 80%	各種相談や開催する教室での資源の再利用やごみの減量化を図り、環境に配慮した事業及び啓発を行う	保健課
イベント・行事等における環境配慮	イベント・行事等における環境配慮		各種教室担当者と啓発について協議を行った 熱中症予防及び環境情報啓発を訪問時に行った ウォーム	各種教室、相談等において環境への配慮、取組実施への啓発活動を実施する	地域包括支援センター
介護予防の推進	介護予防の推進	H22年度と同率の18.56%	年間最終時点 20.27%	各種相談、教室等の実施により、要介護状態の予防のための指導を行う	地域包括支援センター
環境保全意識の啓発	省エネ・排ガス削減		各部屋に啓発貼紙をして、適正な温度管理の徹底を行った	基準の温度設定を厳守し、各部屋に啓発チラシを掲示し、利用者にも協力を呼びかける	中央公民館
省エネ省資源	環境保全意識の向上		公用車の乗り合わせを意識的に取り組むことができた	職員同士の声かけをする	中央公民館
イベント・行事等における環境配慮	イベント・行事等における環境配慮		敬老会及び公民館祭でのごみの持ち帰りを徹底し、ごみの減量に努めた	敬老会及び公民館祭でのごみの持ち帰りを徹底する	中央公民館
廃棄物の削減	廃棄物の削減		各種講座でゴミの持ち帰りを依頼する等ゴミの減量に努めた	各種講座でのごみの減量啓発をする	中央公民館
食中毒の防止	食中毒の防止		敬老会では欠席者の弁当の持ち帰りはせず、また帰宅後に食べる場合の注意喚起を行った 料理教室では開始前にタオルを交換し、手洗いを徹底した 公民館祭での食品の扱いについて衛生管理を徹底した	イベントや料理教室等での衛生管理を行う	中央公民館
資源再利用の推進	バイオディーゼル燃料の活用	経由70% バイオ燃料30%	バイオディーゼル燃料の活用率(年平均) 軽油 69% バイオ燃料 32%	使用済みの廃食油をバイオディーゼル燃料にリサイクルし、給食車の運行に利用する	学校給食共同調理場
町内産、県内産の食材の利用	町内産、県内産の食材の利用	地元産 50% 県内産 30% 国内産 20% 外国産 0%	利用率(年平均) 地元産46.1% 県内産30.7% 国内産 23.3% 外国産 0%	生産者と連携を図り、地元産の食材を有効に活用する	学校給食共同調理場
節電・節水の推進	節電・節水の推進		電気はこまめに消すことを意識し、エアコン使用については、子どもの体調及び室内温度に配慮し、稼働台数を減らす等して節電に努めた 水の使用については、水遊び等保育の中では活動を妨げない範囲で使用し、日々の生活では節水を図った	各年齢に沿って考え推進する	郡家東保育所

環境保全項目

項目	目的	具体的目標	H27年度取組結果	環境マネジメントプログラム	
				実施項目(手段)	実行部門
環境保育の実践	環境保育の実践		節電節水については保育者が手本を示し、各年齢でできる範囲で取り組んだため、子どもたちに習慣づいてきた 生活発表会等の行事では廃材を積極的に使用した	各年齢に沿って考え推進する	郡家東保育所
環境保全教育の実施	環境保全教育の実施		季節に沿った菜園活動を行い、収穫した野菜等を使ってクッキングをしたり、給食で活用した	各年齢に沿って考え推進する	郡家東保育所
環境保全活動	環境保全活動の推進		天候等を考慮しながらスプリンクラー散水等を行い、芝を適切に管理を行った		郡家東保育所
町内産、県内産の食材の利用	町内産、県内産の食材の利用	全体の60%以上	年間合計使用率 64% 野菜の提供元との密な連携によって町内産の旬の野菜を多く使うことができた	食材納入業者と連携を図り、旬の食材や県内産食材を積極的に使う	郡家保育所
環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発		日々の活動で廃材使用を積極的に行った 公園でのごみ拾いを行った	環境(エコ)保育年間計画により実施する	郡家保育所
環境保全教育の実施	環境保全教育の実施		天候等を考慮しながらスプリンクラー散水等を行い、芝を適切に管理を行った 積極的に外に散歩に出かけ、自然に親しむ活動を行った	環境(エコ)保育年間計画により実施する	郡家保育所
環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発		水遊びフェスティバルの中でパトロール隊を設け水の大切さを伝えた 薄着習慣や運動遊びを取り入れ体を動かすことで健康な体作りに努めた	環境(エコ)保育年間計画により実施する	郡家保育所
廃棄物の活用	廃棄物の活用		牛乳パック等の廃材を日々の保育活動や行事に積極的に使用した	牛乳パック等を教材に再利用する	国中保育所
廃棄物の活用	廃棄物の活用		キャップ及びアルミ缶の回収は保護者と協力して随時回収を行い、廃油は回収業者に依頼した 達成率100%	ペットボトルキャップや廃油、アルミ缶は資源回収を行う	国中保育所
環境保全教育の実施	環境保全教育の実施	1回/月	ごみや空き缶拾い等は散歩の時に随時行った 集会を持ち、節水や節電、ごみの分別について学習した	キャッチフレーズを作り意識付けを行う	国中保育所
環境保全意識の啓発	保護者に対する環境意識の啓発		7月にライトダウンの呼びかけを行った アイドリングストップや駐車の方法を現場で指導した	アイドリングストップやライトダウンを保護者に呼びかける	国中保育所
			行事の案内をするたびに乗り合わせについて協力依頼を行った結果、徒歩で参加したり送迎する家庭が増えた	行事参加時の乗り合わせの案内を行う	国中保育所
環境保全教育の実施	環境保全教育の実施		季節に沿った菜園活動を行い、収穫した野菜等を使ってクッキングをしたり、給食で活用した	土づくりから水やり、手入れ、収穫までの一連の保育を行い、環境意識を高める	国中保育所
環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発		各図書館で環境に関する書籍を購入し、啓発に努めた 年間購入冊数 4冊	環境に対する地域住民の啓発のため書籍を3館で1冊購入する	郡家図書館
環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発	利用全体の50%以上	50%以上達成できた	利用される方への声掛けを行う	郡家図書館
省エネ省資源	節電・節水等の推進	昨年度実績1%削減	年間平均達成率 電気103.2% ガス97.05% 水道 28.325% 紙 115.25% (漏水修繕を行った)	電気をこまめに切る、ガスの利用調整、トイレの擬音装置の使用、紙の両面使用を推進する	船岡住民課
省エネ省資源	各施設の電気使用量の削減	前年度比 3%削減	年間使用料実績及び削減率 水道施設 削減率-3.5%(水道使用量増により) H26実績 1,346,795kWh H27実績 1,394,827kWh 下水道施設 削減率0.1% H26実績 1,812,063kWh H27実績 1,800,001kWh	早めの漏水の修繕を行う	上下水道課
施設及び設備の維持管理	簡易水道施設等の適切な維持管理		年間水道有収率(平均) 82.2%	定期的に水質検査を行ったり、定期的に点検等を行い早期に漏水に対処し、水道施設を効率的に運営する	上下水道課
		H24年度比 30%削減	年間汚泥採取量 1,209.6m ³ (27.8%削減) 平成24年度実績 1,674.0m ³	薬剤等を適正に利用し汚泥の減量に努める	上下水道課
環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発		H27.10.29実施の町職員研修に参加した	一般職員向けの研修に議員も出席する	議会事務局

環境保全項目

項目	目的	具体的目標	H27年度取組結果	環境マネジメントプログラム		
				実施項目(手段)	実行部門	
環境保全項目	環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発	環境に配慮した再生紙と大豆油インキを使用した 100%	議会だよりを通して啓発する	議会事務局	
	省エネ省資源	電気使用量の削減	水曜日の残業はなかった	水曜日の始業時と終業時に課長から周知を行い、実施を促進する	地籍調査課	
	土地データの電子化	土地データの電子化の推進	5.45km ² 2,206筆 (年間)	平成28年2月納品 (達成率100%)	地籍調査、圃場整備完了地区の土地データの数値化情報を行う(平成27年7月契約、平成28年3月納入契約)	地籍調査課
	環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発	1回/月	毎月1回ECOの日を設定し、3歳以上児を環境保全についてできることを話し合った 季節に沿った菜園活動を行い、収穫した野菜等を使ってクッキングをしたり、給食で活用した	節電・節水の意味を各年齢に分かりやすいように知らせる 月に一回ECOの日を設定し、環境保育を行う	船岡保育所
	資源再利用の推進	資源再利用の推進		生活に使用するものを作ったり、発表会等行儀には積極的に廃材を利用した	日々の保育や行事等で廃材を活用する	船岡保育所
	環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発		分別について話す機会を設けたり、園内外でのごみ拾いの習慣をつけた	年長、年中組を中心に地域のごみ拾いを行ったり、分別について啓発する	船岡保育所
	環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発	月一回の環境教育の実施	集会を開き、絵本を使いながら資源の大切さを伝えた 保育者が意識して節電及び節水に取り組んだ	大人が意識すると同時に、絵本や実生活を通して水の使い方を保育を通して伝える	隼保育所
	環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発		登降園時や遠足の帰り道に子どもたちが自主的にごみ拾いをしたり、分別について教え合ったりしている姿が見られた(習慣づいてきた)	散歩時にごみ拾いを行ったり、駅周辺の草取りを行う	隼保育所
	環境保全教育の実施	環境保全教育の実施		季節に沿った菜園活動を行い、収穫した野菜等を使ってクッキングをしたり、給食で活用した	土づくりから水やり、手入れ、収穫までの一連の保育を行い、環境意識を高める	隼保育所
	環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発		保護者と共に古紙やアルミ缶の回収を行った また、保育で使用する廃材を各家庭から提供していただいて、参観日には保護者と製作活動を行った	古紙類、アルミ缶の収集を保護者と行い、また保護者へ環境保全への啓発を行う	隼保育所
	光熱水費の削減	光熱水費の削減		事務を効率的に行い、時間外の光熱費を削減した ポットに足す湯はガスで沸かすのをやめ、エア	残業を控えたり、電気ポットを使いLPガス使用を減らす	八東住民課
	省エネ省資源	節電の推進		職員の体調に配慮し、室内温度をこまめに確認しながら空調を使用した	クールビズやウォームビズを徹底し、薄着をしたり外気を取り入れる等自己調整をする	八東住民課
	資源の再利用の促進	資源の再利用の促進		紙の分別をしやすく整備し、裏面使用をよりしやすい環境を整えた	コピー機に裏面使用の表示をしたり、裏面使用が可能な用紙については、古紙にせず裏面使用BOXに入れ、できるだけ裏面での印刷等を行う	八東住民課
	イベント・行事等における環境配慮	イベント・行事等における環境配慮		同和問題講演会のチラシに公共交通機関の時刻表を載せ、公共交通機関の利用促進及びマイカーの自粛、乗り合わせ等の啓発を行った	講演会等のイベントでの啓発をする	人権推進課
	廃棄物の削減	廃棄物の削減		廃棄物の削減率 96%実施 (138.8kg/145.3kg)	資源ごみの分別を徹底する	男女共同参画センター
	イベント・行事等における環境配慮	イベント・行事等における環境配慮		各種イベント、講座を開催した際、チラシの配布や資料提供時にできる限り紙の使用量の削減に努め、ごみは極力出さないように配慮した	ごみの分別を行い、ごみの持ち帰りを推進する	男女共同参画センター
	廃棄物の削減	廃棄物の削減		学校教育課内で廃棄物処理運用手順に基づく取組の徹底をするため話し合いを実施した	廃棄物の計量を行って減量への意識付けを行う	学校教育課
	資源再利用の促進	資源再利用の促進		課内でお互いに声かけ等のコミュニケーションをとりながら実施した	分別を徹底する	学校教育課
	省エネ省資源	ノ一残業デーの推進	4月～6月中 5日	年間実績 21日	水曜日の朝礼に職員へ啓発を行う	学校教育課
	環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発		ジュニアリーダーが8/2実施のクリーンクリーン作戦に併せて船岡中学校周辺の清掃を行った		社会教育課
資源再利用の推進	資源再利用の推進		日々の活動や運動会等の行事で廃材使用を積極的に活用したことで、子どもたちが意識的に廃材を集める姿が見られた	牛乳パック、ペットボトルの教材への利用促進	安部保育所	
環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発		節電や節水について、子ども同士で声を掛け合ったり、自発的な行動が見られた	年齢に沿って絵本など教材を使いながら、電気の大切さを伝える 大人が意識すると同時に、絵本や実生活を通して水の使い方を保育を通して伝える	安部保育所	
省エネ・省資源	節電・節水等の推進		湿度温度チェック表を各部屋ごとに測定し記入したことで目安となり、節電意識が高まった	効率的な電気、水、紙の使用をする	丹比保育所	
環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発	1回/月(エコたんぴっ子)	エコたんぴっことして水の使い方やバス停など周辺のごみ集めを実施した 活動を保護者へ伝えて啓発を行った	ゴミ拾いや節水、節電に関する保育を行う	丹比保育所	

項目	目的	具体的目標	H27年度取組結果	環境マネジメントプログラム	
				実施項目(手段)	実行部門
環境保全項目			季節に沿った菜園活動を行い、収穫した野菜等を使ってクッキングをしたり、給食で活用した	土づくりから水やり、手入れ、収穫までの一連の保育を行い、環境意識を高める	丹比保育所
	廃棄物の活用	廃棄物の活用	日々の活動や運動会等の行事で廃材使用を積極的に活用した	牛乳パック等を教材に再利用する	丹比保育所
	省エネ・省資源	節電・節水等の推進	節水については、外水道は使用時のみ蛇口を取り付け無駄を無くし、水遊びは活動を妨げない範囲で使い半面日々の生活では節水に努めた 暖房については、ストーブや加湿器を併用し効率よく使用した	水の使用についての指導や、電気の使用を適切に行う	八東保育所
	資源再利用の促進	資源再利用の促進	おおむね実施できた	ミスコピーの裏面使用、メモ用紙への再利用を推進する	八東保育所
	資源再利用の促進	資源再利用の促進	日頃より製作活動に用い、参観日等にも廃材や自然物を使って製作活動を行った	保育園で出た廃材や廃品をまとめて置き、保育活動の中で活用する	八東保育所
	資源再利用の促進	資源再利用の促進	回収したキャップは役場へ持込みをし、廃油は回収業者へ回収依頼した 小学生の保護者の資源回収活動に協力した	調理で出た廃油を業者に引き取りを依頼し、キャップについては箱を設置し各家庭からも回収を啓発する	八東保育所
	省エネ・省資源	省エネ・省資源	100%達成できた	資源ごみの分別を徹底し、リサイクルを推進する	中央人権啓発センター
	資源再利用の促進	資源再利用の促進	廃油の回収を行った	行事等で使用した廃油は業者引取りを依頼する	中央人権啓発センター
	環境保全意識の啓発	環境保全意識の啓発	施設利用者に啓発をした	環境に対する取り組みについてチラシ等を活用し啓発を行う	中央人権啓発センター